



学校だより

南城市立馬天小学校
令和3年11月19日

チーム馬天

【第10号】

学校目標 おもいやりのある、かしこく、たくましい子 発行者:校長 嶺井 靖之

祝！新校舎建築決定！！

11月10日（水）の校長朝会にて、児童にお話した様に、本校の校舎の建てかえが決定しました。今年度になり、色々な調整があり、1番の問題点は、現在の校舎をリフォームするのか若しくは建てかえになるのかが焦点になっていました。その点に関して、市教委から依頼を受けた業者が調査を6月までに終了し、そのデータを県に報告した結果、建て替える必要があると判断され、建てかえが決定されました。

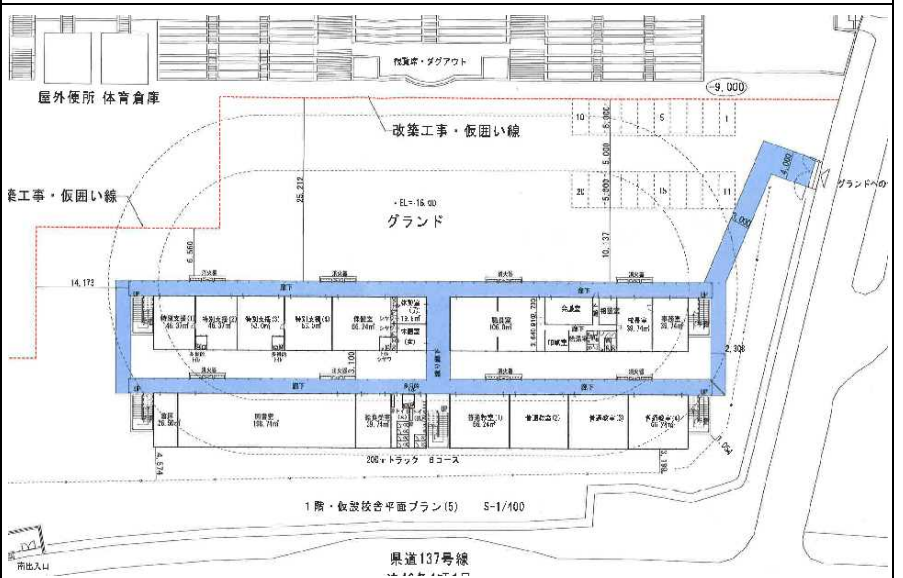
大まかなスケジュールとして、来年5月に運動場にプレハブ設置工事が始まり、8月までに完成、備品、机等の移動を8月中に済ませ、2学期以降、児童はプレハブ校舎にてしばらくの間、学校生活を送ることになります。その後、現在の校舎を解体し、その跡地に新校舎を建築していくという段取りになります。

児童がプレハブでの学校生活を送ると言う事になりましたが、プレハブの教室も現在の教室とほぼ変わらない広さになっており、クーラーや備品等も使えることから、特に学習面の問題は無いと思われます。

1番の課題は、5月から運動場を使用できないという事で、体育の授業に支障が出てくると思われます。その件に関しては、できるだけ体育館を活用したり、右図にある運動場スペースにて、鉄棒、ドッチボール等の出来る体育は行っています。

指導要領によると、体育の実技は2年単位で習得すれば良いことになってはいますが、できるだけ体育のスキルを落とさないように、年計、場所等を含め、様々な工夫を行い対応していきますので、保護者の皆様のご理解をよろしくお願い致します。

プレハブ校舎予定図（あくまで現時点での計画図です。）



馬天小学校40周年記念事業！ 次年度実施決定！！

今年度は、馬天小学校40年目の節目の年になっており、今年度か次年度に周年行事を行う必要がありましたが、昨年末に周年行事の期成会長を快く引き受けて下さった津波古区長の高江洲順達さんと何度か話し合いを行い、「今年度の周年行事は、コロナ禍で難しい」との判断で合意し、次年度記念事業を行うことになりましたので、この場を借りてお知らせ致します。

記念行事の内容、日時などについても、今年度で話し合い、次年度は、実施の年となっているので、決まり次第、随時お知らせ致します。その際には、保護者・地域の皆様のご協力とご支援を是非、お願いしたいと考えておりますので、よろしくお願い致します。

又、現在の校舎については、40年の歴史に幕を閉じ、解体となるので、校長朝会で、児童に立当時の校舎の写真を児童に見せながら、「歴史ある校舎を大切にし、来年、学校の誕生日をしよう」と話してあります。保護者の皆様やおじいちゃん、おばあちゃんなどからも懐かしい思い出話などもありましたら、この機会にお話し下さい。

第1玄関前での落成式



